

第11回 JBCF 石川サイクルロードレース 東日本大震災復興支援大会

JBCFロードシリーズ

Jプロツアー第10戦 / Jエリートツアー第18戦 / Jフェミニンツアー第16戦 / Jユースツアー第2戦

【大会実施要項】

主 旨 自転車愛好する若人が、それぞれの分野において日頃鍛錬を重ねた技術と能力を競い合い、体力の向上および健全な精神の滋養をはかり、自転車競技を通じて地域社会との交流に寄与することを目的とする。

主 催 主 管 JBCF・一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟 / 福島県石川町
JBCF・一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟・我孫子事務所 / 福島県自転車競技連盟

後援 (予定) 福島県・石川町教育委員会 / 浅川町・浅川町教育委員会 / (財)日本自転車競技連盟 / (社)自転車協会 / (株)福島民報社

協力 (予定) 福島民友新聞社(株) / 町民ニュース社 / 夕刊いしかわ新聞社 / 石川町区長会 / 石川町体育協会 / 浅川町体育協会

協賛 (予定) 福島県石川警察署 / 須賀川地方広域消防組合石川消防署 / 石川町商工会 / 石川アマチュア無線赤十字奉仕団

ツアー協賛 仙台コカ・コーラボトリング(株), アサヒ飲料(株), 福島スバル自動車(株)
東北ペプシ コーラ販売(株), 酪王乳業(株), 石川町観光物産協会
株式会社シマノ 株式会社パールイズミ パナソニックサイクルテック株式会社 プリチストンサイクル株式会社 株式会社NIPPO

1.開催日 2012年7月15日(日)

2.開催地 福島県石川町・浅川町周回コース 13.6 km / 1周
*スタート地点A : 学法石川高校前 <P1、E1、Y1・2、ジュニア>
*スタート地点B : J Aあぶくま石川山橋支店前(周回スタート地点) <E2、E3、F、ジュニア女子>

3.スケジュール 7月14日(土)

内 容	開 始	終 了	場 所	対 象 者		
				選 手	チ ャ ム 代 表 者	大 会 役 員
コース視察/試走	15:00	16:00	石川町役場集合、バイク先導で走行	●		●
役員受付	16:00	16:30	ホテル下の湯内 TEL:0247-26-4101			●
役員打合せ	16:30	17:00	"			●
選手受付	17:00	18:00	"	●	●	
監督会議	17:30	18:00	"		●	

- コース試走は、安全に十分に配慮し、各チーム代表者の責任において行ってください。
- 選手受付は出来るだけチーム代表者が取りまとめて行ってください。
当日受付の申請は不要です。
- チーム代表者は必ず監督会議に出席してください。なお、出席者は各チーム2名までといたします。

7月15日(日)

内 容	開 始	終 了	場 所	対 象 者		
				選 手	チ ャ ム 代 表 者	大 会 役 員
選手受付	8:00	9:00	学法石川高校	P1/E1/Y1・2/Jr	●	
出走サイン	8:20	9:20	学法石川高校	P1/E1/Y1・2/Jr		
選手受付	10:00	12:00	山橋自治センター前	E2/E3/F/Jr女	●	
出走サイン	12:00	12:50	山橋自治センター前	E2/E3/F/Jr女		
競技	9:30	14:40		●		

競技時程

内 容	スタート	先頭ゴール	表彰
P1	9:30	12:40	14:50
E1	9:32	11:35	11:55
Y1・2/ジュニア男子	9:34	11:20	11:50
E2	13:00	14:30	15:00
E3	13:02	14:35	15:05
F/ジュニア女子	13:04	14:25	14:55
閉会式			15:10

* レーススタート時間、表彰式開始時間は、変更の可能性があるので注意すること。

* 出走サインはスタートの10分前までに行うこと。

Jツアー規定により下記を実施するので、対象者は遅滞無くスタート位置に集合すること。

- 【JPT】** ルビーレッドジャージ着用選手：選手紹介、インタビュー、及び最前列からスタートする権利
個人総合ランキング2～10位：選手紹介、第2列からスタートする権利
ピュアホワイトジャージ着用選手：各選手紹介、第2列からスタートする権利
団体総合1位チーム：チーム紹介、第3列からスタートする権利
- 【JET】** 年間総合ランキング1位チーム：チーム紹介、最前列からスタートする権利
- 【JFT】** シスターローズジャージ着用選手：選手紹介、最前列からスタートする権利
- 【JYT】** アクアブルージャージ着用選手：選手紹介、最前列からスタートする権利

4.競技内容

【種目】

ツアー	クラス	レースレイティング	距離
JPT	P1	AA	115.8 km (13.6km×8周+7kmパレード3km含む)
JET	E1	B	75.0 km (13.6km×5周+7kmパレード3km含む)
	E2	C	54.4 km (13.6km×4周パレードなし)
	E3	D	54.4 km (13.6km×4周パレードなし)
JFT	F	F	40.8 km (13.6km×3周パレードなし)
JYT	Y1/Y2	Y	61.4 km (13.6km×4周+7kmパレード3km含む)

ジュニア男子	61.4 km (13.6km×4周+7kmパレード3km含む)
ジュニア女子	40.8 km (13.6km×3周パレードなし)

5.参加資格

2012年度登録完了者、及びJBCFが特別に認めた者

注) JBCF登録の前提となる(財)日本自転車競技連盟の競技者ライセンス取得の申請済みで、発行が未済の場合、

申請を示す書類（申請控え等）を大会受付に提示し、JBCFが認定した場合は、本大会への参加が可能です。

- 6.参加条件 参加者は、交通費、宿泊費、飲食費など各自負担とする。
- 7.表彰 (1) P1、E1、E2、E3 1位～6位 賞状、賞品（JBCF規定）
(2) F 1位～3位 賞状、賞品（JBCF規定）
(3) Y 1位～3位 賞状、賞品（JBCF規定）
※ 出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。
- 8.競技規則 (財) 日本自転車競技連盟の規則および大会特別規則により実施する。
- 9.競技方法 (1) マススタート方式の個人ロードレースとする。
<関門について>
第1関門は、立ヶ岡交差点（周回コース入り口）
第2関門はE2、E3、Fのスタート地点（JAあぶくま山橋前）とする。
※注意、各カテゴリー最終回最後の関門を5分以内で通過してもゴール到着が5分以上経過の場合にはゴールが撤収されるため完走にならない。交通規制の関係から了解のこと。
Yについては選手育成の為【周回遅れは失格としない】、ただし、先頭がゴールした後、フィニッシュラインを通過しても記録はDNFとする。
<特別規則>
①クラス別に時差スタートで行なうので、順位の設定はクラス別とする。
②スタートA地点（学芸石川高校）よりスタートのカテゴリーのパレード時は連続隊列の走行であるが、3km先の地点では時差での競走スタートとする。
③上位のクラスの競走と混走の状態になった場合には、追抜かれる競技者はコース左側により通過を待つこと。通過の妨げをしたと判断された場合ペナルティ対象となり、入賞時の判定につながるので注意。
④各クラス先頭競技者より5分遅れた者は失格とし競走を中止する。
⑤クラスによってヘルメットキャップを使用する場合がある。
⑥器材の補給（車輪）は2台のニュートラルカーで対応する。
※対応カテゴリーは監督会議で決定する。
※コース内平坦でのチーム員によるサポートは認める。
⑦飲食物補給はP1のみとするが、天候によっては、他のカテゴリーにも認める。補給カテゴリーの決定や「場所」などは監督会議で通知する。
(2) 参加者は(財)日本自転車競技連盟公認のヘルメットを着用の事。
(3) 検車は行わないので各自の責任で整備する。
出走前に規則違反の整備自転車・使用部品、衣服等が競技役員より指摘された場合にはペナルティの対象になるので注意すること。
※DHバー、スピナッチ等のハンドルエクステンションバーは認めないので注意！
(4) 器材の補給はニュートラルサポートカー並びにバイクをJBCFで準備する（但し先頭集団に対応）。
チームカーは入れない。その他の選手は各自で対応のこと。
レース中の器材修理は後続選手の進路を妨げないよう、十分に注意し路肩で作業すること。
(5) フレームプレートは視認性を高め、迅速かつ正確に審判するために、以下のように取り付けること。
* フレームプレートには、直径5mmの穴がピッチ20mmで2箇所あけられている、この穴を使い、シートピラー後部と後タイヤ上部の空間に、走行方向と平行にし、器具でプレート文字列を可能な限り水平に固定する。
* 後輪タイヤ上部とは走行振動によって、接触しないように取り付ける。サドルには直接取り付けないこと。
* 身体形態上の理由により上記の通り取り付けられない競技者は、ライセンスコントロール時にコミッセルに申告する。
(6) ジュニア、ユースの選手のギア規制は、JCFの2012年競技規則に準ずる。但し、ジュニアとユースが混走の場合はジュニアのギヤ比に準ずる。□
※ レース前とレース後（入賞者）のギヤチェックを行う予定。
(7) 原則として、P1のみ規定周回数からチームの補給を認める。但し、当日の天候により変更することがある。
(8) 上位のカテゴリーの競走と混走の状態になった場合には、追抜かれる競技者はコース左側により通過を待つこと。
通過の妨げをしたと判断された場合ペナルティ対象となり、入賞時の判定につながるので注意。
(9) エントリーリストはJBCFホームページで発表します。申し込まれた選手やチーム代表者はJBCFホームページでチェック、および代表者宛のメールで確認すること。
- 10.注意事項 (1) J C F ライセンス不携帯口
大会へのライセンス不携帯については、何らかの手段によりJCF 競技者登録されている事が確認出来れば、そのレースの出走を許可する。
(2) 受付時にはライセンスの確認をする、競技終了後には必ずフレームプレート、計測タグを返却すること。
計測タグ等を返却しない場合は実費請求とする。（ボディゼッケンは返却不要）
なお受付時には計測タグ、フレームプレートとボディゼッケンを配付する。（ボディゼッケン用の安全ピンは必要な者へのみ配布する）
(3) 競技中に於ける傷害、疾病については応急処置をとるがそれ以後の処置については本人の責任で行うこと。
即ち医師などの治療費については、初診料より本人負担になるので健康保険証を持参すること。
(4) 競技者の服装
アームウォーマーの着用 はシーズン通して許可する。レッグウォーマーの着用 はJCFのルールで原則は不可であるが、着用を許可する場合のみ監督会議やコミュニケにて発表する。通常のレーサーパンツは膝上までのパンツの事で、膝が出ている必要がある。
なお、怪我の治療などのため特別にレッグウォーマーの着用を要求する者は、出走サインまでに審判長・競技委員長に申し出ること。
(5) 競技走行中の撮影
安全の観点により、競技走行中の競技者による撮影行為は禁止する。機器の取り付け・撮影行為の確認により競技者はDNQ（=失格）扱いとし、競技者・チームに対してペナルティを科す。後日、動画サイト等にアップロードされていることが確認された場合も同じ対応とする。
(6) 各レースで発生したすべてのペナルティについては、リザルトに表記し会場にて掲示する。掲示された対象選手のチーム代表もしくは代理者は、ペナルティ料(以前のレースであれば、それも含め)を大会受付にて支払うこと。支払いが完了するまでレースの出場を認めない。コミュニケ、リザルトに表記する。
(7) 出走サインの無記入
出走サインを時間内にしなかった場合、その選手は出走することが出来ない。
ただし、出走サインは契約書であり、規則、ドーピング規定を遵守するという意味合いがあるため、以下のように運用する。
クラス P1、E1、E2 : 出走サイン無記入の者は、DNQ扱いとする。
クラス E3、F、Y1、Y2 : 出走サイン無記入の者は、大会参加料と同等のペナルティを科すことで特例として出走を認める。
但しこのE3、F、Y1、Y2への特例は、シーズン中、一度限りとし、二度目よりはDNQ扱いとする。
(8) 入賞者が無断で表彰式に参加しないときには、*ペナルティを科す。事前連絡、代理は除く。
*ペナルティ：「JCF付表3 36.公式式典に参加しない 競技者：100Sfr + 賞金の没収」
(9) 異議の申立ては出来ない。
(10) レーススケジュールは変更することがある。
(11) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能と競技委員長が判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある、この場合参加料は返金しない。
(12) 混走での出走となった場合は、どちらかの組はヘルメットキャップを使用する場合がある。
(13) JPTの参加チーム全てに、優先的に駐車する権利を付与する（各チーム2台分のスペース） □

11. ツアーポイント 規定のレースポイントを付与する。

12. 参加料 男子 6,000円/名
女子 3,000円/名
ユース、ジュニア 3,000円/名
高等学校競技者 (JBCF非登録者) 男女とも 3,000円/名
<男子はJBCFのジュニア・ユース (Y1/Y2) 女子はJBCFの女子 (F) と同走承知のこと>

13. 申込方法 JBCF公式ホームページから申込み (エントリー) を行ってください。http://www.jbcf.jp
(JBCF登録者) レース参加料はチーム単位で、事前にお届け出済みの郵貯口座から、7月31日に引落しいたします。
なお、期日に引落しができなかった場合は、当該大会および以降の大会に出走いただけない場合もございます。
必ず引落日前に口座残高のご確認をお願いいたします。

14. 申込み締切日 6月28日 (木) エントリー締切
& 参加料引落日 7月31日 (火) レース参加料引落日
(JBCF登録者) ※レース参加料の返金はいたしません。

15. エントリーに JBCF 事務局
関する問い合わせ先 info@jbcf.jp ※問い合わせは、全てEメールとします。
(JBCF登録者)

16. ジュニア申込方法 ジュニア(高等学校選手 = J C Fライセンス所持者)の参加希望者は申し込み用紙を
(JBCF非登録者) 福島県自転車競技連盟に請求し、学校の責任者がまとめて行なうこと。
個人での申込みは受取らないので注意! またジュニアの申込みは実業団連盟に送らないこと。
* ジュニア申し込み先
福島県自転車競技連盟
〒961-6131福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字東中居 6 3 福島県立修明高等学校内 中野目 啓
T E L 0247-33-3214 F A X 0247-33-7943
* ジュニア申し込み締切日: 6月28日 (木)
ジュニア申し込み者は「現金書留」にて申込書に同封すること。

17. レースに関する JBCF我孫子事務所
問い合わせ先 ・メール
・電話: 04-7189-0100 FAX: 04-7189-0022
※電話による問い合わせは月曜日～金曜日の9:00～17:00までとします。

18. 宿泊斡旋 * お問い合わせ 石川町役場産業振興課「石川町観光物産協会」
TEL 0247-26-9113 FAX 0247-26-4148
※ 宿泊の申し込みは、宿泊一覧表を参考のうえ直接宿泊希望宿舎へ参加者から申し込みのこと。

■ 宿泊一覧表(申し込み時確認のこと。)

地区	宿泊施設名	T E L	料金
母畑温泉	八幡屋	0247-26-3131	お問い合わせ下さい
	ホテル下の湯	0247-26-4101	8,000円～
	源 苑	0247-26-2535	8,000円～
	高蔵内ホテル	0247-26-5111	8,000円～
	母畑元湯	0247-26-2057	7,500円～
猫啼温泉	井筒屋	0247-26-1131	7,000円～
	西田屋	0247-26-1012	7,000円～
片倉温泉	薬王館	0247-26-2206	9,000円～
塩ノ沢温泉	しおや	0247-26-6188	6,500円～
ビジネスホテル	松多屋	0247-26-6161	6,300円～ ※シングル
一般旅館	美保旅館	0247-26-2860	5,000円～
	みやこ旅館	0247-26-1057	5,300円～
	大国旅館	0247-26-0539	5,000円～
	湯の里	0247-26-2278	6,000円～
母畑レークサイドセンター		0247-26-3984	5,500円～

※各料金は1泊2食付です。素泊まり等については直接相談してください。

19. 会場へのアクセス
・「車」利用の場合
東京方面より「東北自動車道」で矢吹インターからあぶくま自動車道利用～玉川 I・C
又は石川・母畑 I・C で降りる。標識に従って石川町へ
浦和料金所より2時間 玉川 I・C 15分・石川・母畑 I・C 10分
宮城方面より「東北自動車道」で須賀川インターから石川町へ30分

・「列車利用」の場合
東京および宮城方面より「東北新幹線」郡山下車、
水郡線 (水戸までの線) で45分 磐城石川駅下車

